受	付	年	月	日		•	年		月	日
伺	年		月	日			年		月	日
決	裁	年	月	日			年		月	日
支		給		額						円
	支給		出産育	7 児 一	時金					円
	内訳		出産育	7 児 付	加金					円
標	準	報	酬	額			円	(第		級)

支給支払決議書						
資格 取	得		年	月	日	
資格 喪			年	月	日	
支払年月	日		年	月	日	

被保険者

所属営業所 担当印

<	家 族 出産	育児一時金(付加金)請求書 ※付加金は令和5年3月31日までの出産に適用	
1	被保険者証の 記号・番号	3 被 保 険 者 の 30 万円 で 準 報 酬 額 30 万円 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	
4	被 保 険 者 の氏名	健康 太郎 ⑤ 被保険者の	
6	出 産 年 月 日	XX 年 XX 月 XX 日 の 形 亡 の と き は そ の 旨	
(8)	出産した場所・	医療施設等 の 名 称	
		医療施設等 〒123-4589 の 所 在 地 ○○県△△市□□町 456	
9	被扶養者の出産であると きはその氏名・生年月日	健康 花子 XX 年 XX 月 XX 日	
10	出生児の氏名	健康 華	
12	出生児が被扶養者かどうか	被扶養者である③ 出 生 児 が 被 扶 養 者 で ない と き は そ の 理 由	
14)	他制度から給付を受けて いるかどうか	受けている。	
15)	被保険者の口座	$\triangle \triangle$ 銀行 $\diamondsuit \diamondsuit$ 支店 $\Big($ 普通 $\Big($ 普通 $\Big)$ $\Big($ 1 日本名 $\Big)$ $\Big)$ $\Big($ 1 日本名 $\Big($	
16	備 考		
	上記のとおり申請します。	XX 年 XX 月 XX 日	
	ポーラ・オルビスグループ	住所 〒123-4589 ○○県△△市□□町 470 健	

	上記のとおり申請	します。 XX 年 XX 月 XX 日	
	ポーラ・オルビス	グループ 被保険者の 住所 〒123-4589 ○○県△△市□□町 470 健康保険組合理事長 殿	
⑪ 委	私は 付加金 (3 金	を代理人と定め、次の権限を委任する。 年 月 日請求した出産育児一時金(家族出産育児一時金)・出産育児 家族出産育児付加金)のうち 円也の受領に関すること。 年 月 日	
任状		使保険者の 氏名 氏名	印
		任理人の 氏名	印
18	振込希望の銀行	銀行 支店 (普通)	
19 領収書	金 うえ(ポーラ・オルビス)	円也但し の金額を領収いたしました。 グループ 年 月 日 健康保険組合理事長 殿 住所〒 受領者 任所〒 氏名 印	
	20 出産年月日	年 月 日 ② 生産・死産の別 生 産・死 産 (妊娠第 月又は第	週)
医師・助産師又は市区町村長が証明する欄	② 出生児の数 上記のとま	単 胎 ・ 多 胎 (児) おり相違ないことを証明する。 年 月 日 医療施設の名称・所在地 〒 医師・助産師名	
市区	② 本 籍		
町村長が	3 出生届出日	м нтв — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	l B
証明する欄	上記のとお	おり相違ないことを証明する。 年 月 日 区市町村長名	

[記入上の方法]

- I. 被保険者への注意事項
 - 1. 標題は被保険者が出産したときは、「被保険者」を、家族が出産したときは「家族」を○印で 囲んでください。
 - 2. ⑧欄の出産した場所は、出産した病院、診療所又は助産所などの医療施設名を記入してください。 (なお、自宅出産の場合は、その旨を記入してください。)
 - 3. ⑨欄は、被保険者(本人)の出産育児一時金の請求であるときは、斜線で抹消してください。
 - 4. ⑩、⑪の欄には、出生児が複数のときは、それぞれの氏名、生年月日を記入してください。
 - 5. ⑭欄には、他の医療保険制度から既に出産育児一時金、家族出産育児一時金を受けているときは、 その旨を記入してください。
 - 6. ⑤欄は、被保険者(本人)が直接受領するときに、被保険者の希望する振込金融機関名を記入してください。(直接支払制度又は、受取代理制度ご利用の場合は、申請の必要はありません。)
 - 7. ⑯欄には、被保険者の資格を喪失した後の出産であるときは、資格喪失年月日を、生産であったが、 間もなく死亡したときは「出生児は、○○時間生存した後死亡」などのことを記入してください。
 - 8. ⑰欄の「出産育児一時金(家族出産育児一時金)・出産育児付加金(家族出産育児付加金)」の文字で不要のものは抹消してください。
 - 9. 請求した給付の全額について受領を委任する場合であっても⑰欄に受領委任した金額を記入してください。
- 10. ⑱欄は委任により代理受領するときに、代理人の希望する振込金融機関名を記入してください。
- 11. 医師又は助産師の証明が外国語で作成されているときは、日本語の翻訳文(翻訳者の氏名、住所等を記載したもの)を添付してください。
- 12. ⑩欄は、被保険者(本人)が直接健康保険組合の窓口で受領するときに記入してください。
- Ⅱ. 医師、助産師又は市区町村長への注意事項②欄は、該当する文字を○印で囲み、妊娠第○月又は第○週であったかを記入してください。
- Ⅲ.「産科医療補償制度」 に加入している医療機関で分娩した 場合、 その旨を証明するスタンプ が押印された出産費用領収書の写し を添付してください。